



LIXIL 床造作材 上り框・付け框・式台 取付け説明書

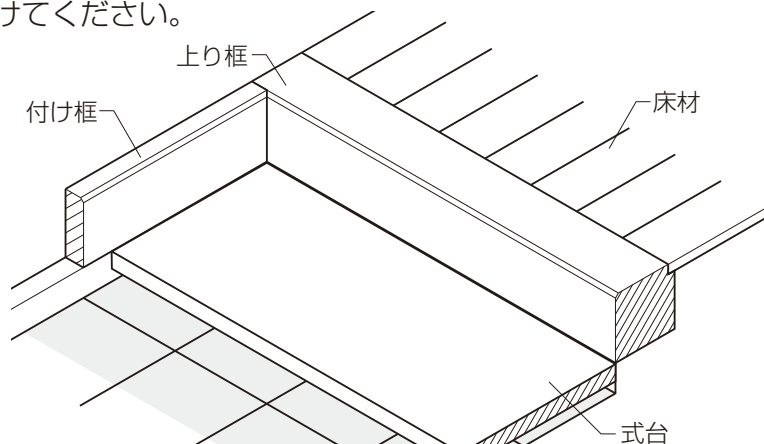
■施工上のお願い

- 施工前に各部材を必ず検品してください。製品に不具合があった場合は、必ず施工前にお買い上げ店までご連絡ください。施工後の色調不具合・キズなどによる交換はお受けできませんのでご了承ください。
- 下地材は乾燥材(含水率15%程度)で、ソリ・ねじれの少ない表面が平滑なものを使用してください。
- コンクリートやモルタルに接する箇所は、接触面に防水処理をしてください。
- 取付け時には接着剤(現場手配)を使用し、現場寸法にあわせて切断し、取付けてください。
- 現場で使う接着剤は、「F☆☆☆☆」又はノンホルムタイプを使用してください。
- 上り框の天面は床材が納まるよう、あらかじめ切欠きを入れてありますので、下図のように天面に切欠きを入れないでください。表面材(シート面)のはがれの原因になります。
- ねじや釘を打つ場合は、部材の割れや欠け防止のため、小口面側から10mm以上離して打ってください。

■取付け順序

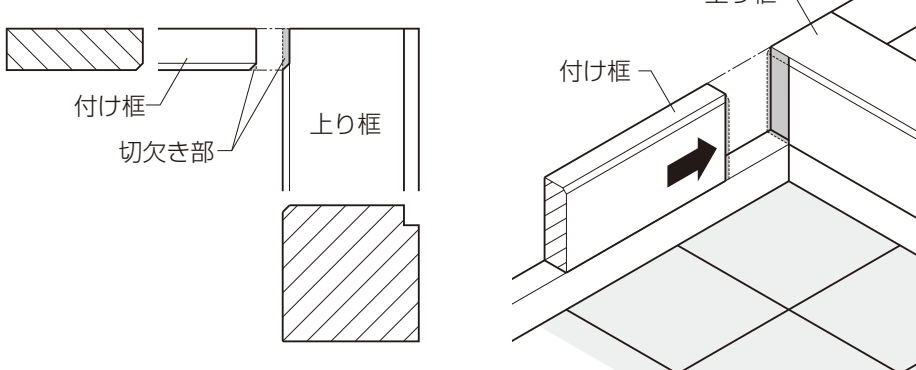
■上り框・付け框・式台の取付け

- ①上り框・付け框を、必要寸法に両端をカットしてください。
- ②上り框又は付け框の突付部へ、切欠き加工をしてください。
- ③接着剤(現場手配)を裏面にまんべんなく塗布し、圧着を十分に行って取付けてください。



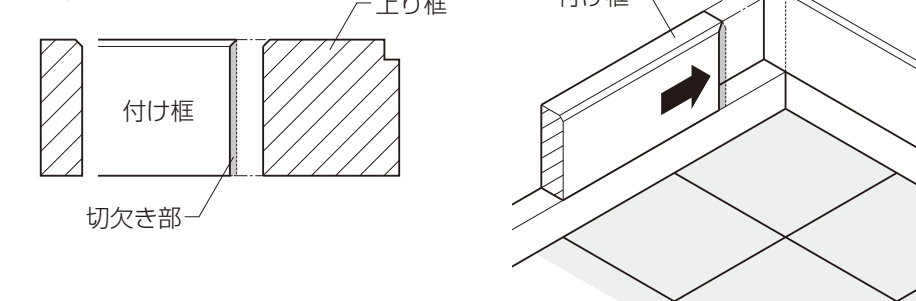
〈上り框と付け框を切り欠く場合〉

- 上り框と付け框の端部を切り欠いてください。



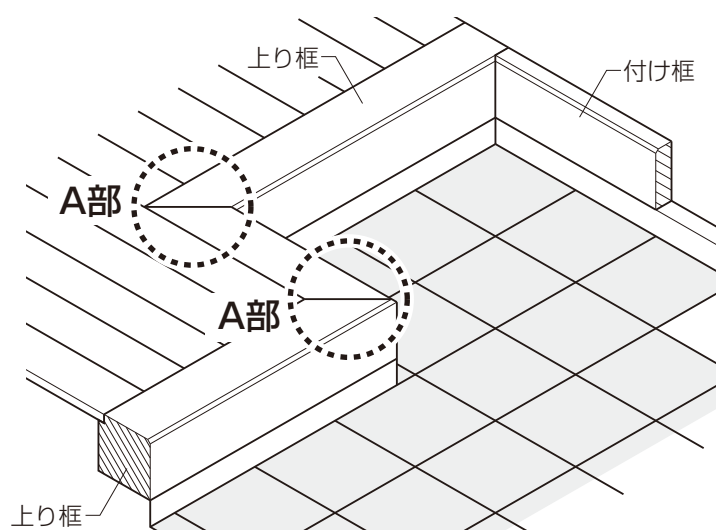
〈付け框を切り欠く場合〉

- 上り框の面取りに合うように、付け框を切り欠いてください。

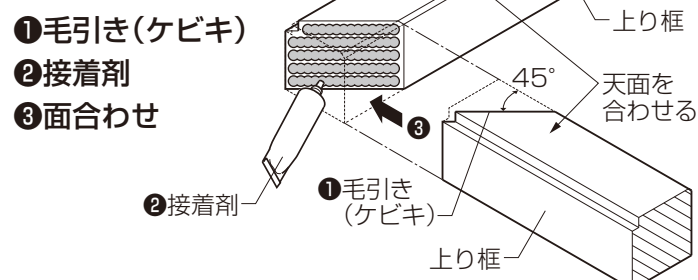


■上り框を止め加工で納める場合

- 毛引き(ケビキ)を入れてから切断後、天面を合わせて止め部に接着剤(現場手配)を塗布してください。



■A部詳細図



■切断時の注意事項

框の天面は床材が納まるよう、あらかじめ切欠きを入れてありますので、右図のように天面に切欠きを入れないでください。表面材(シート面)のはがれの原因になります。

上り框(シート面)

※バリやカケが出ます

■施工後のお願い

- 施工後は、木クズ・砂・ゴミを完全に取除き、養生シートを敷いてください。その際、必ず別売りの養生テープ(LZZZZ004)をご使用ください。市販のガムテープなどでは粘着力が強いため、表面材のはがれなどの原因となります。
- 施工中、雨の吹き込みにより框の表面がぬれたままになると、膨れやソリの原因になりますので、ぬれたまま放置するのは避けてください。